

令和5年5月29日

第6回 南相馬市教育委員会定例会

会 議 録

南 相 馬 市 教 育 委 員 会

第6回南相馬市教育委員会定例会会議録

1 開催日

令和5年5月29日（月）

2 場所

南相馬市役所 本庁舎3階 第1会議室

3 会議時間

開会 午後 1時30分

閉会 午後 3時07分

4 出席者

教 育 長 大和田 博 行
教育長職務代理者 渡 辺 金 作
委 員 高 野 恵以子
委 員 濱 須 弘 伸
委 員 金 子 まゆみ

5 欠席者

0人

6 説明のため出席した者の職氏名

教育委員会事務局長	鎌 田 由 光	次長兼教育総務課長	大 石 雄 彦
参事兼学校教育課長	矢 内 信 男	参事兼指導主事	村 上 潤 一
教育企画担当課長	熊 坂 真 利	文化財課長	鈴 木 悦 子
生涯学習課長	鈴 木 隆 一	参事兼中央図書館長	石 川 智 浩

7 傍聴人

0人

8 書 記

教育総務課総務係 係長 加藤安枢子

9 報告事項及び議案

報告第 5号 令和4年度南相馬市立博物館事業の実施状況について

報告第 6号 令和4年度南相馬市生涯学習センター事業実施状況について

報告第 7号 令和4年度南相馬市立図書館事業の実施状況について

議案第18号 南相馬市立博物館協議会委員の委嘱について

午後1時30分 開会

○教育長

定刻となりましたので、只今から、令和5年第6回南相馬市教育委員会定例会を開催いたします。出席委員は定数に達しておりますので会議を開催して参ります。

それでは、「議事日程第1 会期及び議事日程の決定」についてですが、会期は本日1日限り、議事日程はお手元の資料のとおりといたします。

○教育長

次に、「議事日程第2 書記の指名」についてですが、教育総務課・加藤係長を指名いたします。

○教育長

次に、「議事日程第3 諸般の報告」に入ります。まず、(1) 教育総務課所管事項の報告をお願いいたします。

○教育総務課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました報告について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(「なし」の声あり)

○教育長

それでは、ご質問等がないようですので、次に(2) 学校教育課所管事項の報告をお願いいたします。

○学校教育課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました報告について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

○濱須委員

資料7ページの20番「中学生海外研修」について確認いたします。参加予定人数が16人ということですが、20人募集する計画だったと思います。参加予定人数が16人に留まった原因を教えてください。また、令和元年度に実施した第1回の中学生海外研修先はオーストラリアのブリスベンでしたが、今回はシドニーとした理由をあわせて教えてください。

○教育企画担当課長

まず、研修先をシドニーとした理由ですが、日本からシドニーへの直行便が多く出ているという点があります。今回の研修先を設定する時点では、新型コロナウイルス感染症に関して、ワクチン接種が済んでいない場合には、オーストラリア出国時に陰性であることが証明できなければ出国できないという状況がありました。そのような場合は現地に残り、陰性になるまで滞在期間が必要となる状況等も考えますと、日本との直行便が多く飛んでいる場所が好ましいのではないかと理由がまず1点目となります。また、シドニーは多国籍の文化ということで、多種多様な方達との異文化交流を図ることができるという点もございましたので、そのようなことも併せ考えますと、シドニーが適地という判断をしたところでございます。

○学校教育課長

20人募集のところ、参加人数が16人となった理由についてですが、募集に対する応募人数が16人ということでもございました。応募した生徒については1次審査、2次審査を実施し、2次審査では論文と面接を課して適性を判断いたしましたところ、応募した16人全員について適正と判断し、決定いたしました。

○濱須委員

今年度の中学生海外研修については、前期がオーストラリア、後期がシンガポールということで計画していますが、今回の前期については定員割れとなっています。令和元年度に実施した第1回目時も再募集を行ったものの募集定員まで満たなかった経過があります。このあたりの原因をどのように捉えていますか。

○教育企画担当課長

募集定員割れとなっている原因ですが、今年度についてはオーストラリアのほかにも、冬季にシンガポール研修を予定しております。オーストラリアについてはホームステイを中心とした研修、シンガポールについては、現地に進出している日本企業の訪問等を行いながら研修を行うなど、目的を変えて募集することとなります。今回はホームステイということで、英語を積極的に学びたい生徒が応募したと考えております。事前アンケートの結果から、シンガポールに行ってみたいという生徒も一定程度おりました。行先は1つしか選ぶことができないため、今回は、よりオーストラリア

に行ってみたいという生徒が応募したものと考えております。

○教育長

私から補足いたします。只今、濱須委員おただしの参加人数について、第1回目の海外研修の際に募集人数まで満たなかったという課題を、今回の研修にどのように活かしたかという点ですが、まずは事前研修について、こちらは参加必須としておりますが、部活動との関係等から事前研修に参加できないため、応募できなかったという生徒もいたのではないかという反省のもと、今回は事前研修の曜日や時間帯の設定を工夫いたしました。それでも今回の応募人数が16人に留まったという点をこれからどうするかということについては更なる反省点であり、課題だと考えております。

○濱須委員

海外研修の時期を夏休み中に設定して、生徒に負担がかからない時期を選んだにも関わらず募集定員に満たなかったという点はやはり課題であると思います。

○教育長

議会においては、海外研修にかかる自己負担についてご指摘がありました。参加するためには自己負担が発生いたします。免除となる方もいますが、それ以外で、海外研修には参加したいが経済的理由で申し込むことが出来ない生徒についてはどのように考えているのかというご指摘もありました。その点については今後更に整理しなければならない課題と考えております。

○濱須委員

そのあたりのことも考慮して募集していかないと、目的としては良い事業なのに、生徒にはなかなか響かないという現状があり、次のシンガポール研修のほうも心配しております。

○教育長

ほかにご質問等がなければ、次に(3)文化財課所管事項の報告をお願いいたします。

○文化財課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました報告について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(「なし」の声あり)

○教育長

それではご質問等がないようですので、次に（４）生涯学習課所管事項の報告をお願いいたします。

○生涯学習課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました報告について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

○教育長職務代理者

地域学校協働本部の事業として、田植えやサツマイモ栽培等を計画されているというお話がありましたが、農業体験のように、子供たちが土に触れる機会を設けて頂けるのはとても良いことだと思います。できれば中学生にも体験させたいところですが、部活などもありなかなか難しいのだらうと思います。

小学校何校くらいでこのような事業を行っていますか。

○生涯学習課長

今回の諸般の報告に記載した以外では、地域学校協働本部の事業として、高平小学校において教員経験者や大学生の協力を頂いて学習支援を行っています。また、上真野小学校では田植えを行っています。私どもとしましては、この事業をすべての小学校に導入していきたいと考えております。

○教育長

補足としまして、生涯学習課所管の地域学校協働本部事業とは別ですが、他の小学校でもJAさん等の協力を頂いて、バケツで稲を育てることや、生活科でミニトマト栽培を行っているところがあります。また、学校のホームページを見ますと、原町第三中学校は生徒全員で花壇の手入れを行ったり、鹿島中学校では地域の植栽活動に参加したりと、中学校でもそのような活動を行っているところもございます。

○教育長

ほかにご質問等などございますか。

(「なし」の声あり)

○教育長

それではご質問等がないようですので、次に（５）中央図書館所管事項の報告をお願いいたします。

○中央図書館長

（説 明）

○教育長

只今、説明のありました報告について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

○教育長職務代理者

今後の行事予定として、夏休み期間に小学生向けの読書感想文教室を行うとの報告がありました。先日、テレビでAIが作った読書感想文のことが取り上げられており、このような時代になったのかという感想を持ちました。

○学校教育課長

学校教育課に今朝ほど Chat GPT 等、生成系 AI を学校教育にどのように取り入れていくかについて県から通知が来ました。Chat GPT 自体、18歳以上が対象年齢ということで、基本的には小中学生に触らせないようにとの内容でした。小中学生の授業の中身でどのように Chat GPT が使えるのかという点については未知な部分がまだ多いということと、教育長職務代理者が今ほどおっしゃったように、読書感想文等を Chat GPT で作ると非常に立派なものが出来上がるということもあり、先生たちがそれを見抜けるのだろうかという不安もあります。県に出品するような作品もありますので、そのような中に、ゴーストライターの作品が混ざっているという時代がこれからやってくるのではないかと、学校活動の中でどのように取り扱って行けばよいのかという点について、非常に課題が多いと感じております。

○教育長

ほかにご質問等などございますか。

（「なし」の声あり）

○教育長

それでは、ご質問等がないようですので、次に、（６）教育長事務報告をお願いいたします。

○教育総務課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました報告について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(「なし」の声あり)

○教育長

それではご質問等がないようですので、次に「議事日程第4 提出議案の説明及び審議」に入ります。

はじめに、報告第5号「令和4年度南相馬市立博物館事業の実施状況について」を議題といたします。内容の説明を求めます。

○文化財課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました議案について質疑を行います。

ご意見、ご質問などをお願いいたします。

○教育長職務代理者

常設展示室の「ミニテーマコーナー」の実績として、令和5年の干支であるウサギについて様々な資料を展示されましたが、今後もこのような形でその年の干支を特集した展示を行う予定はありますか。

○文化財課長

令和3年度のミニテーマコーナーの実績を見ますと、干支の特集は行っていないため、今後毎年行っていくかという点について即答はできませんが、このようなご意見を頂きましたので、今後も干支について取り上げていくようなことも良いのではないかとこのことを学芸員と検討したいと思います。

○教育長

干支については知られているようで、我々もよく知らないこともあるかと思えます。学芸員はそれぞれ工夫して展示を行ってくれると思えますので、今後もテーマとして取り上げていく検討も良いことだと思います。

○濱須委員

入館者数についての実績について、令和4年度はコロナ禍前の数字に近づいたようですが、それでも震災前あたりに比べると入館者数は鈍化しています。博物館でとても良い企画を行っているのに入館者が少ないのはもったいないと思います。小中学生や高校生にもっと利用して頂けるよう、もっとPRして頂ければ、入館者も増えて博物館の評価も上がるのではないかと思います。

○文化財課長

職員間でも、やはり小中学生や高校生といった年齢層の入館者数が増えないということは課題として共有しており、いかに興味を持ってもらうかという点について検討していかなければならないと考えております。昨日、博物館でアンモナイトのワークショップを行いまして、その前段の「化石を探そう」という屋外で行うワークショップと、「化石標本作り」は人気があり、定員もすぐ埋まった一方、今回のワークショップは人が集まらず、「内容が難しそう」という声も頂いたところです。小中学生に向けてのポスターや、興味を持って頂けるような題名にする等の工夫をしたいと考えております。また、高校生に関してはツイッターやフェイスブックを使っている方もいると思いますので、そのような部分でのPRも行っていきたいと考えております。

まずは企画展に足を向けて頂けるような取り組みから、常設展示も少しずつリニューアルして、内容を周知しながら興味を持って頂けるようにしていきたいと思えます。

○教育長

今回のアンモナイトの企画展に関しては、一部を図書館にも展示するなど、連携した取り組みを行いましたが、そのようなことも大切だと思います。また、例えば仙台市博物館などでは小中学生向けの分かりやすいパンフレットを準備していたりするので、そのようなことも良いのではないかと思います。

○濱須委員

小中学生の無料入館デーのような取り組みも一つではないかと思います。

○教育長

例えば「小学生無料デー」「中学生無料デー」「高校生無料デー」のようなことを博物館で行うことが可能なのかという点かと思えます。

○濱須委員

まずは興味を持って頂くことが大切だと思います。まだ一度も博物館に入っていない小中学生もいると思いますが、一度入館してみればそこから別な興味が広がることもあるのではないのでしょうか。

○文化財課長

今ほど、小中学生、高校生の無料入館についてお話がありましたが、現在、市内の小中学生の入館料は無料となっております。それに関連して、一緒に来館される保護者の入館料を無料にするのはどうかというようなことを考えております。それとは別に、今ご提案して頂いたような「無料デー」を設けて、興味を持って頂けるようなイベントを行うことも一つの方法だと思いますので、保護者についても無料とすることも含め何か取り組みができれば、もっと博物館に足を運んで頂けるようになるのではないかと考えたところでございます。

○教育長職務代理者

PRという点で言えば、ポスターの掲示だけではなく、JRの協力を頂きながら、高校生が利用する駅の待合室にパネルを設置するような取り組みも良いのではないかと思います。博物館を身近に感じて頂けるような工夫があると違ってくると思います。

○教育長

ただ今の高校生向けの働きかけについても、博物館に戻りましたら検討をお願いします。

ほかにご質問等などございますか。

(「なし」の声あり)

○教育長

なければここで質疑を終了します。

報告第5号についてはご承認をお願いいたします。

次に、報告第6号「令和4年度南相馬市生涯学習センター事業実施状況について」を議題といたします。内容の説明を求めます。

○生涯学習課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました議案について質疑を行います。ご意見、ご質問などをお願いいたします。

(「なし」の声あり)

○教育長

なければここで質疑を終了します。

報告第6号についてはご承認をお願いいたします。

次に、報告第7号「令和4年度南相馬市立図書館事業の実施状況について」を議題といたします。内容の説明を求めます。

○中央図書館長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました議案について質疑を行います。ご意見、ご質問などをお願いいたします。

○渡辺教育長職務代理人

新規登録者数の推移の部分で、コロナ禍ではありましたが新規登録者数が増えたという報告がありました。本に親しもうとする方が増えているということはとても良いことですし、博物館、生涯学習センターと同様、図書館の皆さんの様々な取り組みの成果だと思えます。例えば入館者数1万人目や1万人突破を祝うようなイベントをこれまで企画したことはありましたでしょうか。

ちょっとしたプレゼントを贈るようなことでも良いと思うので、そういったものを企画して、メディアでも広報するようなこともいかがかと思えます。

○中央図書館長

毎年の入館者数については集計して、10万人とか20万人という数字は出ますが、今ほどのご意見を伺って、累計の入館者数はどうなっているのかという点について、調査をしながら累計で100万人目などの記念の時に何かイベントをするようなことを考えたいと思えます。

○教育長

他にございますか。

(「なし」の声あり)

○教育長

なければここで質疑を終了します。

報告第7号につきましてはご承認をお願いいたします。

次に、議案第18号「南相馬市立博物館協議会委員の委嘱について」を議題といたします。議案内容の説明を求めます。

○文化財課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありました議案について質疑を行います。何かご質問等がございましたらお願いいたします。

(「なし」の声あり)

なければここで質疑を終了します。

お諮りいたします。只今提案のありました議案第18号について、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長

ご異議なしと認め、議案第18号については原案のとおり決定いたします。
次に、「議事日程第5 その他」に入ります。

○教育総務課長

(今後の議事日程等を説明)

○教育長

今後の日程について確認をお願いいたします。
その他に何かございませんか。

(「なし」の声あり)

○教育長

ないようですので、以上をもちまして、南相馬市教育委員会定例会を閉会といたします。